

このページは市民の皆さんと一緒に作るページです。投稿・登場をお待ちしています。秘書広報課（市役所内線207）

ふれあい広場

クローズアップ

今、「旬」の人や団体を紹介します。

家族や仲間を支えられ憧れの全国大会に出場

7月26日に三木市の兵庫県広域防災センターで行われた第42回消防救助技術近畿地区指導会。陸上の部「はしご登はん」に出場した北はりま消防組合西脇消防署の上月佑介さんが見事に優勝し、兵庫県代表として、念願の全国大会への出場が決まりました。西脇消防署として初の快挙です。



北はりま消防組合 西脇消防署 消防士長 上月佑介さん

保ロープを巻きつけ（命綱）、垂直に設けられた15メートルのはしごに登る競技で、安全性・確実性とタイムを競うものです。競技に出場することは、消防士にとって憧れだそうです。

ブランクを物ともせず

上月さんは、昨年9月に救急救命士の国家資格を修得するため、救助隊を離れて消防学校に入校。今年4月に晴れて救急救命士の仲間入りを果たしました。

しかし、長期間現場から遠ざかり、訓練もできなかったため、同競技への出場を目指す同僚から遅れをとることに…。

現場に復帰してからは、消防士・救急救命士として忙しい業務の合間をぬって、遅れを取り戻そうと厳しい訓練を続けてこられました。また、休日にも筋力トレーニングで体



はしごを駆け上がる上月さん

を鍛えたり、ロープ結索の練習をしたりと、地道な訓練を繰り返しました。

迎えた5月の署内選考、そして、最終選考を兼ねた6月の東播地区救助合同訓練を無事にクリアし、全国大会の予選に当たる近畿地区指導会への出場が確定しました。

近畿地区指導会では、14秒74で出場者中第1位の好タイム。減点もなく完全優勝を遂げました。また、同僚の梅田善裕さんが準優勝し西脇消防署の存在感を示す大会となりました。救助隊長の北藤慶彦さんは、「絶対に全国大会へいくんだという意識で、出場選手みんなが精一杯取り組んでくれた。救助隊全体のレベルが大きく上がったのではな



家族や仲間を支えられて全国大会出場

みんなに支えられて…

8月22日、広島市の全国消防救助技術大会。会場には多くの職場の先輩や同僚が駆けつけました。今までやってきたことを発揮し楽しもうと臨んだ上月さん。競技では減点があり惜しくも入賞を逃しましたが、「家族や仲間の支えがあつて、ここまでくることのできた。感謝の気持ちでいっぱいです。」と話されました。

「はしご登はん」は、火災現場において欠かすことのできない技術。上月さんは「これまでの訓練の成果を実際の現場で生かしていきたい」と笑顔で話してくださいました。

子育て奮闘記

子育て中の皆さんからのおたよりをご紹介します



4月から娘が保育園に通っています。0歳のときから西脇おやこ交流教室に入っていたので、そこで知り合ったお友達と一緒に入園できれば良かったのですが、地元ではなく少し遠くの保育園に通っています。

* * * お友達もなく不安だったとは思いますが、入園式翌日から泣くこともなく「行ってきまーす」と。表情が少し硬い

かなあーとは思いましたが、グズることもなかったのが安心していました。そんな日々が2週間ほど続いたある日の夜、娘は嘔吐しました。緊張と疲れがピークに達していたのかもしれない。初めての集団生活。小さな身体で一生懸命頑張っていたんだと思います。そのお休みをきっかけに、慣れない園生活を嫌がり泣くようになりました。それでも何とか、体調不良以外は

休まず頑張ってくれました。ちょうどそんな頃に参観日があり、体操・読み書き・お弁当の風景を見ました。体操の時間、前から通っているクラスメイトは慣れたもので、笛の鳴り方で、ブリッジしたり逆立ちしたり。娘はそれについて行けず、周りを見て一生懸命まねっこです（もちろん泣きながら）。お弁当の時間も、お箸から何かを落としては泣きながら、拾ってゴミ箱へ。いつもだったら私に助けを求めるのに、私の方を見つめながらも誰にも助けを求めず、一人で頑張っている姿を見て、この日、私も参観途中に泣いてしまいました。これも試練！頑張れ！と心の中で応援しながら娘を見守りました。

* * *

そして、入園から3カ月。ようやく園生活にも慣れたようで「ママ、今日はね」とたくさんお話をしてくれるようになりました。家では、毎日ブリッジと逆立ちの練習です。表情もイキイキしていて、保育園がとっても楽しいみたいです。泣き虫でママっ子な愛娘、保育園でいっぱい成長してね。

(ワーキングママ)

風の活動士の活動

市内に共感を広げる「風の活動」と各地区の地域に密着した「土の活動」を紹介します。

第16回比也野里フリーマーケット出店募集

- ▼とき 11月10日(日) 午前9時～午後2時
- ▼ところ 日本へそ公園
- ▼募集店舗 120店(先着順)。間口2.7m、奥行1.8m(テントなし)
- ▼参加費 1,000円(当日徴収)
- ▼参加資格 どなたでもかまいませんが、高校生以下は保護者の承諾書が必要です。
- ▼出店品目 特に規制なし(食べ物については事前にご連絡ください)
- ▼申込方法 所定の申込用紙またはA4用紙に、氏名・住所(郵便番号)・電話番号・ファックス番号・販売品目を記入し、郵送またはファックスでお送りください。直接持参いただいてもかまいません。
- ▼申込み・問合せ 〒677-0033 西脇市鹿野町720-1 こみせん比也野フリーマーケット係 (☎240120 / ☎277040)

あそびの広場 (10月)

子どもたちに、手遊びや読み聞かせなどを行います。どなたでも参加できます(10時～正午)。

○あいあいランド

- 4日(金) ベビーの広場
- 12日(土) ふぁみりープログラム
- 26日(土) ふぁみりープログラム
- 31日(木) おしゃべり広場

(総合市民センター2階)

☎22-4150

○へそっこランド

- 28日(月) ベビーの広場

(黒田庄福祉センター3階)

☎28-5702

◆問合せ 子育て学習センター

(☎28-5702 / ☎28-5703)

いきいきにしわきっ子



あみ 村井 亜美 9歳
まな 愛奈 3歳
しゅんすけ 俊介 11歳

博文・さおり(堀町)

我が家の宝物☆3人仲良く大きくなあれ!!

いきいきにしわきっ子を募集しています。写真と紹介文、連絡先を市役所2F秘書広報課へ郵送またはご持参ください。